

第四次東久留米市子ども読書活動推進計画（素案）に対する パブリックコメントの募集結果

1 パブリックコメントの概要

- (1) 募集期間 令和6年12月2日（月）から令和6年12月23日（月）まで
- (2) 周知方法 「広報ひがしくるめ（12月1日号）」、市ホームページ
- (3) 閲覧場所 市政情報コーナー（市役所1階）、中央図書館（2階事務室）、中央・滝山・ひばりが丘・東部の各図書館、市ホームページ
- (4) 提出方法 郵送、ファックス、電子メール、中央図書館2階事務室窓口
- (5) 提出者数 1名
- (6) 意見総数 2件

2 ご意見の概要と教育委員会の考え方

※ 長文のご意見は、趣旨を損なわないよう要約しています。

No	項目	ご意見の概要	ご意見に対する教育委員会の考え方
1	P. 11 1. 発達段階ごとの効果的な読書活動の推進	<p>物語や昔話は、人間の成長や人生にかけがえのない力を与えてくれます。幼児期から小学生時代におはなしを聞く経験や想像をはばたかせる読書体験は、人生をより深く生きる力とつながることを、計画の基本方針や取り組みの「発達段階ごとの読書活動」の項にしっかり位置付けていただきたいと思います。</p> <p>素案にある、学力の基盤としての読書、情報化時代の基礎学力としての図書館や資料の活用を捉えた読書推進方策は理解した上で、読書のもっと根幹にある、昔話・物語の役割も、掲げていただきたいと思います。</p>	<p>本計画においても、子どもの言葉の発達や想像力、感性を豊かにする上で、読書を「楽しむ」ことは大切であると位置付けています。「1. 発達段階ごとの効果的な読書活動の推進」については、物語や昔話の役割も踏まえた上で、各発達段階ごとに重要とされる読書体験を支えていきます。</p>
2	P. 13 2. 「読むこと 読書のたのしみ」を社会全体で	<p>「読むこと、読書の楽しみを社会全体で」の項目で、担い手の育成を図る必要を言っているので、「(2) 図書館、地域における読書を推進する取り組み」の中に、ストーリーテリングや子ども読書活動の担い手の育成を明記してほしいと思います。また、市民や民間参加で活動を進める計画であれば、その進</p>	<p>第四次東久留米市子ども読書活動推進計画では、子どもの読書推進に関わる各部署の具体的施策の立案に当たっての指針となることに力点を置き、具体例ではなく、4つの基本方針に沿った具体的な取り組みを方向性ととも記載しています。</p> <p>ご意見については、本計画における</p>

	行役としての公の役割も示していただきたいと思います。	「子ども読書応援団の運用」「地域の子ども読書活動推進団体との連携」に包括されるものと考えます。また、図書館協議会からの意見も踏まえながら取り組んでいきます。
--	----------------------------	--